

9月28日(月)

お年寄りを対象に森林浴イベント（第2回）を開催

9月28日(月)、お年寄りを対象に様々な体験活動を提供している「桜ヶ丘ひぶなクラブ」と連携し、標茶町・厚岸町にまたがる国有林「パイロットフォレスト」において、ユニバーサルデザイン木道を利用した森林浴や花炭作り体験などを行いました。

「桜ヶ丘ひぶなクラブ」は、文部科学省の「総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業」により設立された地域住民に開かれた非営利的な組織で、お年寄りを対象に「脳いきいき健康教室」など健康・生きがい作りのための様々な体験活動を実施しています。

当日は快晴に恵まれ、ひぶなクラブのお年寄り12名とサポーター12名が、別寒辺牛湿原を望む約1,000mのコースで森林浴を楽しみました。また、松かさや、ドングリ、クルミ、竹などを炭に焼く「花炭作り」も行いました。お年寄りにはこの花炭が大変好評で、焼き上がった炭を壊れないようにケースに入れ持ち帰ってもらいました。

さらに、パイロットフォレスト造成の歴史を知ってもらうためのビデオ鑑賞、造成当時に使われた大型機械の見学、望楼からのパイロットフォレ

スト全体の展望、ふれあいセンターや森林管理署の業務内容の説明など国有林の仕事についてもPRし、林野庁が行う取組への理解を深めてもらいました。

(所長 中島)



参加者の皆さん



ウッドチップ歩道を散策



望楼からのPFカラマツ林の展望



花炭作りの準備完了



まきで松かさなどを花炭に焼いているところ



花炭の完成